

現状の課題

部員数減少

部費の減少

個人負担増

入部見合わせ

活動の縮小

支援事業による体制

- 安全実施マニュアルの徹底
- 申請・結果報告の提出

活動費支援



イベント・大会等規模に関係なく対象
交通費・施設利用費・消耗品費・雑費等
クラブ～サークル（全団体対象）

審査に基づき支給



京都文教大学

期待される効果

個人負担の軽減

参加者の増加

活動機会の拡大と活発化

大学全体の活発化

